

韓国Rockwell Samsung Automation社とのVarispeedF7の技術提携

このたび、韓国のRockwell Samsung Automation Co. Ltd. (ロックウェル サムソン オートメーション社(以下RSA社))と高性能電流ベクトル制御搭載汎用インバータ「VarispeedF7」の技術提携に合意し、2005年11月24日、当社の本社(北九州市八幡西区)にて契約調印式を行いました。

近年、韓国の産業界では、省エネ機能の充実・高効率化や低価格化などの経済性、また適用対象機械拡大のために全速度域における制御特性・高トルク特性を実現する高性能なインバータに対するニーズが一層高まっています。その中で、RSA社は現在世界のトップレベルにある当社の最新鋭汎用インバータ



左: RSA社 KANG DUK-HYUN 専務 右: インバータ事業統括部 津田取締役

「VarispeedF7」に着目し、今回の技術提携に至りました。

インバータ「VarispeedF7」は、当社独自の電流ベクトル制御¹、停止オートチューニング機能²、トリップレス

運転³などを搭載し、省エネ効果に優れた汎用インバータで、ファン・ポンプなど風水力機械から搬送機械などの一般産業機械まで幅広い用途に適用できます。

当社とRSA社の前身である三星航空産業株式会社とは、1990年から汎用インバータの技術提携を行っており、韓国のインバータ市場を開拓し、今日では20%近いマーケットシェアを得ています。今回技術提携により、韓国市場での一層のシェア拡大を図ってまいります。

技術提携内容

汎用インバータ「VarispeedF7」の韓国市場における製造及び販売権の供与

対象製品: 200V系列 16機種、400V系列 17機種の計33機種

注: *1 電流ベクトル制御: モータの磁束やトルクを発生する磁束電流とトルク電流を直接制御する方法です。

*2 停止オートチューニング機能: モータを停止させたままの状態でも電氣的定数を演算して求めることです。

*3 トリップレス運転: インバータのトリップ(異常検出による停止)を未然に回避して運転を維持することです。

■お問合せ先: モーションコントロール事業部
インバータ事業統括部インバータ事業推進部
Tel 0930-25-2548 Fax 0930-25-3431

新しいロボットを世界に供給する

ロボット新工場(MOTOMAN STATION)が本格稼働

当社は、好調に推移している産業用ロボット“MOTOMAN”(モートマン)の受注に対応するために、生産能力増強とCS(顧客満足度)向上を目的として、本社・八幡事業所(北九州市八幡西区)内に新工場を建設し、2006年1月5日から本格稼働に入りました。

同事業所では、生産増加に対し、工場一丸となって市場に対応してきましたが、既存設備では限界まで来ていました。より効率的に生産を進めるために、新工場建設を含む中期構想に基づく「ロボット村の構築」を計画し、世界に提供する新しいロボットを次々と生み出す生産拠点として新工場(MOTOMAN STATION)を完成させました。



ロボット新工場(MOTOMAN STATION)スナップ写真

新工場操業によって、生産能力は既存工場を含め24000台/年となり、大幅な増強を確保することができました。それとともに、ロボットのものづくり体制を変革し、高品質なものを効率良く生産できるようになり、事業規模の拡大をより効果的に遂行することができました。

新工場の概要

着工: 2005年7月 本格稼働: 2006年1月
建設完了: 2005年11月 敷地面積: 約9000m²
生産区分: スポット、ハンドリング、パレタイジング・塗装用途の中/大形ロボットを中心とした生産工場

新工場の特長

- 工程内の物の流れを良くし、生産リードタイムを短縮、仕掛かり品を削減
- 生産量やカスタマイズ品の最適な生産方式を見直し、生産効率を向上
- 生産管理のやり方を変え最適な部品供給体制の見直しを実施
- ロボットを使った自動化を配備し、生産性を向上

■お問合せ先

ロボティクスオートメーション事業部ロボット工場
Tel 093-645-8852 Fax 093-645-3718